

# 高崎芸術劇場 スタジオシアター 概要&利用の手引き（舞台技術）

## 【スタジオシアター内 確認事項について】

### 1. 舞台仕様（※平面・断面略図 参照）

奥行 5 間のエンドステージを基本としながらも、3 つの昇降床の高さを変えることで奥行 3 間・奥行 7 間・平土間など舞台・客席を自由に設定できます。舞台高の基準値は客席フロアレベルから 600mm 高となります。

- (1) 3 間舞台 568 席（車椅子席 1 席含む）
- (2) 5 間舞台 466 席（同上）
- (3) 7 間舞台 389 席（同上）
- (4) 平土間利用（最大）スタンディング約 1,000 人+2 階席 98 席

	3 間舞台	5 間舞台（基本）	7 間舞台
間口	18m		
天井	7.5m（FL±0 から梁まで）		
奥行	5.4m	9.0m	12.6m
舞台高 上限	1200mm	1200mm	1200mm
舞台高 下限	0mm	-400mm	-400mm

※舞台高は客席基準フロアレベルからの数値

### 2. 残響時間

収納式客席	空席時（測定値）	満席時（推定値）
展開	0.9 秒	0.8 秒
収納	1.0 秒	—

### 3. 舞台床（※断面略図 参照）

- (1) ナラ集成材フローリング ポリウレタン塗装仕上げ（黒マット）t=30mm ※客席は 15mm 厚仕上げ
- (2) 耐荷重 500kg/m<sup>2</sup> **これを超える重量物を持ち込まれる場合は、必ず劇場技術者までご相談ください。**  
**また、重量物と床面の間には養生を行ってください。**  
**※重量物を乗せた状態で舞台昇降する場合は劇場技術者までご相談ください。**
- (3) 舞台床（前迫りを含む 框を除く）への置物固定には、2 寸以下の釘を使用してください。備品に対しても同様です。  
また、ビス打ちを希望される場合は事前に劇場技術者までご相談ください。ビス打ち箇所は必要最小限とし、ビスを打ち込み過ぎないようにご注意ください。65mm 以下のビスまで使用可能です。
- (4) 舞台床材保護のため、**弱粘性テープ（ビニールテープ・弱粘性養生テープ等）を使用してください。**  
**強粘着性テープ（ガムテープや両面テープ等）、P カットテープは使用不可です。**
- (5) **釘やビスを舞台上に放置することは厳禁です。**万が一、釘やビスが途中で折れ床に残ってしまった場合は必ず除去してください。

### 4. 舞台機構設備（すべて一定速 / 断面略図 参照）

- (1) 吊物機構
  - a 吊物バトン 20 本
  - b ホリゾン幕バトン
  - c 照明バトン トラス 2 本 / サスペンションライト 5 本

d スピーカ昇降装置

e 昇降床【前・中・奥】（※平面図参照）

※それぞれ空荷での最大吊り込み重量は下記の通り

- ボーダーライト 750kg まで
- サスペンションライト 600kg まで（＊1 サスのみ）
- 2 サス及び客席サス 600kg まで
- トラス 1200kg まで
- アッパーホリゾンライト 600kg まで
- 美術ボタン（1～7） 500kg まで
- ギャラリー手摺・パイプ 50kg まで（1 スパン 90cm ごと）  
（取り外し可能部分） 20kg まで

(2) 所要時間

a 次の設営・撤去作業は、劇場技術者が施設利用時間内に行います。

設備	作業時間	基本仕様	備考
舞台奥行の変更	30～60 分	舞台奥行 5 間 FL+600	可動席の設置・撤去含む
収納式客席の展開・収納	30 分	10 段	
スピーカ吊替え・吊戻し	30～60 分	舞台奥行 5 間位置	

b 作業中は舞台・客席への立ち入りが限られます。（※設営・撤去作業時 図面参照）

c 作業時間は設営・撤去それぞれに必要な時間となります。

5. H 鋼の梁への仮設吊り

- (1) 仮設する機器は H 鋼の梁に **2 点吊り以上** で吊り下げてください。吊り下げ場所は劇場技術者にご相談ください。
- (2) 吊り込みに使用するスリング・チェーン・クランプ等は持ち込みください。**吊り込んだスリングなどが他の設備と干渉しないようご注意ください。**
- (3) **スピーカの仮設吊りを希望される場合は、必ず劇場技術者までご相談ください。**
- (4) 上記の仮設吊り作業は玉掛技能講習修了者が作業を行ってください。

6. 照明設備（※負荷設備・回路図等は HP 図面を参照）

(1) 入力電源

調光主幹盤	三相 4 線 105/182V 50Hz 300kVA 1 面
直電源盤	三相 4 線 105/182V 50Hz 180kVA 1 面
直電源盤	単相 3 線 105/210V 50Hz 100kVA 1 面

(2) 調光操作卓

丸茂電機 PRETYNA-M 移動型

プリセットフェーダ	80 本×3 段
サブマスターフェーダ	30 本×99 ページ
コントロールチャンネル数	1024ch
パッチ場面数	2 場面+持込卓用 1 場面
制御信号	Art-Net による DMX 制御

(3) 持込電源盤 舞台袖（上手/下手）

三相 4 線	105/182V 50Hz 60kVA Cam-Lok
単相 3 線	105/210V 50Hz 40kVA Cam-Lok
三相 3 線	200V 50Hz 20kVA Cam-Lok
平行 15A コンセント	1 回路
Ethernet	1 系統
DMX	IN 2 系統

(4) ピンスポットライト

2kW×4 台

(5) 客席照明

18 系統に分かれています。持込卓によるパッチをご希望の場合は劇場技術者にご相談ください。

7. 音響設備 ( ※回路図等は HP 参照 )

(1) 音響調整卓

YAMAHA QL5

(2) 入出力ボックス

YAMAHA Rio1608-D2 / YAMAHA Rio3224-D2

(3) システムネットワーク

Dante ネットワーク

(4) パワーアンプ

d&b D80, D20

(5) スピーカシステム ( ※「HP 音響平面図・断面図」参照 )

メインスピーカ (L/R)	d&b	V8
	d&b	V12
センタースピーカ	d&b	E12-D
	d&b	E8
サブウーハ (L/R)	d&b	J-SUB (移動型)
インフィルスピーカ (L/R)	d&b	E12 (移動型)
固定モニタースピーカ (L/R)	d&b	E12
2 階席後部補助スピーカ	YAMAHA	VXS5

(6) ホール回線 ( ※「HP 音響回線 電源配置図」参照 )

アナログ 回線	CANARE 16ch マルチ回線	各所	デジタル 回線	Dante ネットワーク	各所
	Cannon XLR 回線	各所		光ネットワーク	各所
	音響アース	各所		BNC	各所
				インターカム	各所

※大劇場・スタジオシアター・音楽ホール・リハーサルホールの各ホール間は、各回線で結ばれています。

(7) 音響電源盤 ( ※「HP 音響回線 電源配置図」参照 )

舞台袖 (上手/下手)	CEE Form 100V 30A	各 6 回路
	単相 3 線 105/210V 50kVA Cam-Lok	
	平行 15A	各 2 回路
舞台奥コネクタ盤 (上手/下手)	CEE Form 100V 30A	各 2 回路
	平行 15A	各 2 回路
ギャラリー前コネクタ盤 (上手/下手)	CEE Form 100V 30A	各 4 回路
	平行 15A	各 2 回路
ギャラリー後コネクタ盤 (上手/下手)	CEE Form 100V 30A	各 4 回路
	平行 15A	各 2 回路
客席ブースコネクタ盤 (1 階席下手後方)	CEE Form 100V 30A	2 回路
	平行 15A	2 回路

※CEE Form→C 型コネクタ 変換ケーブルの用意があります。予め劇場技術者にご相談ください。

## 8. 映像設備

- (1) データプロジェクタ（共用）
- (2) 4K シネマプロジェクタ（専用周辺機器・サーバー等一式を含む）

※シネマプロジェクタのご利用には上映時間と同等のインジェスト作業時間が必須です（課金対象外）

また、映写技師は別途、主催者側でご手配ください。

## 9. 舞台連絡設備

- (1) デジタルインターカムシステム Green-GO（有線/無線）
- (2) 楽屋呼出
- (3) ベル・アナウンス
- (4) トークバックシステム

## 10. 備品・その他設備

- (1) ピアノの使用と調律（※「コンサートグランドピアノの使用について」参照）
- (2) 難聴者用赤外線補聴システム
- (3) 収納式客席（※収納式客席の設置・収納図 参照）
- (4) 次の設営・撤去作業は、劇場スタッフが施設利用時間内に行います。

備品	作業時間	備考
映画スクリーン（400 インチ） 組立式スクリーン（137 インチ）（248 インチ）	30 分	
バリケード設置	60 分	11-e 参照
仮設能舞台	2.5 日	設置費別途
仮設能舞台（屋根なし）	1.5 日	設置費別途

※作業時間は設営・撤去それぞれに必要な時間となります。

## 11. 客席

### (1) 1 階席

- a 昇降床高さの変更、収納式客席・可動席・バリケードの設置により、客席を自由に配置できます。
- b 舞台形状によっては、客席の配置を事前にシミュレーションし、消防署への申請が必要になる場合があります。  
（劇場側で確認済の 18 パターンは申請不要。利用申請時に予めご相談ください。）

### c 収納式客席※（客席図 11 列目～20 列目 最大 243 席）

※階段状の床に設置されている客席を折りたたみ、後方の壁面に収納する方式

収納式客席は 10 段ありますが、展開できる段数・客席数は次のとおりです。（※平面図 参照）

段数	客席数
10 段	243 席
6 段	204 席
3 段	76 席

収納式客席の展開・収納は、劇場スタッフが施設利用時間内に行います。

### d 可動席（客席図 1 列目～10 列目 最大 248 席 / 1 席ずつ配置が可能）

※可動席の設置・撤去には必要に応じてナンバープレート入れ替えが必要です。作業分担は下記の通りです。

（3 間・5 間・7 間・能舞台 → 劇場対応 / 左記以外 → 主催者対応）

### e バリケード

スタンディング仕様時には、ブロック分けなどにバリケードを設置してください。

Prolyte 社 BAR-10-100（W1,000mm×H1,207mm×D1,242mm 35kg）48 枚

(2) 客席階段・張り出し舞台

上演中に客席階段を設置もしくは舞台の一部を客席に拡張して設営する場合は、お客様の着座の有無に関わらず避難通路確保のため**通路幅を1m以上確保し客席を撤去する必要があります**。予めご相談ください。

(3) 仮設スピーカ設置及び仮設スピーカ昇降装置の利用（※設営・撤去作業時 図面参照）

仮設スピーカ設置時は必ず客席への転倒防止処置を行ってください。また劇場のスピーカ昇降装置をご利用される場合はスピーカ直下での設置・移動作業などに、くれぐれもご注意ください。

(4) 客席オペレート（※客席オペレート利用規定 参照）

- a 客席の背もたれが倒れる、次の客席部分を基本設置場所としています。  
2階席 4列目 7番～19番（13席）
- b オペレーターは原則として常設の客席以外の椅子を使用してください。
- c 専用台や養生マットを用意していますので、客席や床が損傷しないよう設営・撤去してください。
- d 設置作業の動線に当たる客席についても養生が必要です。作業が完了するまでは撤去しないでください。

(5) オペレートエリア・販売許可申請書

上記の(3)・(4)の対象エリアとなる客席については使用の有無を問わず、事前の販売許可申請書の提出が必須ですので、必ず事前申請を行ってください。申請していただかない場合、対象エリアの販売はできませんのでご注意ください。

(6) ビデオ・写真撮影

三脚が通路や階段にかからないように、客席内にスペースを確保してください。三脚用の養生も用意がありますので劇場技術者に申し出ください。

【他ホールを含めた共通確認事項について】

12. 上演中の諸行為による諸官庁への届出

(1) 喫煙・裸火の使用・危険物品の持ち込み（消防署への許可申請）

- a 高崎市・安中市消防組合火災予防条例に基づき、予め消防署に「禁止行為の解除承認申請書」を提出し、承認を受けてください。承認後、当日までに許可証の写しを劇場スタッフまでご提出ください。
- b 「禁止行為の解除承認申請書」は、高崎市等広域消防局ホームページからダウンロードできます。  
高崎市等広域消防局ホームページ  
<http://ted.city.takasaki.gunma.jp/shoubou/contact6.html>
- c 申請先  
高崎東消防署 〒370-0852 高崎市中居町 2-21-63 電話 027-352-2900

(2) 避難口誘導灯および客席誘導灯の消灯（劇場への許可申請）

「ホール誘導灯消灯手続きのご案内」を確認し、予め「誘導灯消灯申請書」および「避難誘導要員計画書」を提出してください。

13. 入館・セキュリティ

(1) 主催者側で作成したバックステージパスの見本と入館者名簿を事前に提出してください。

バックステージパスは予め入館者に配布しておいてください。

(2) セキュリティの都合上、開場から終演までのあいだ電気錠により施錠される箇所があります。

通行に必要なカードキーは当日の入館時に劇場サービス課担当者から貸し出しいたします。

- (3) ホール内へ入ることができるのは申請された利用区分の開始時間となります。  
車両搬入については開始時間の 10 分程度早めに搬入ヤード等の入庫を受け入れています。  
また入出庫以外には閉鎖となりますのでご注意ください。

●搬入ヤード（11tトラック 5 台同時搬入可能）  
シャッター高 H3,950mm  
プラットフォーム高 H 850mm  
搬入扉（両開き）W3,000mm×H3,000mm

●搬入用エレベーター（最大積載荷重 5600kg）  
幅 2,500mm × 高さ 2,950mm × 奥行 4,000mm

#### 14. 安全対策

- (1) 仕込み～タッパ決めまで及び高所作業時、撤去作業時はヘルメットを装着してください。
- (2) **高所作業時はヘルメット着用に加えてフルハーネス型墜落制止用器具等を装着してください。**
- (3) 個人用保護具は持ち込んでください。
- (4) 足場の組立て等の作業は、足場の組立て等作業主任者技能講習の修了者が指揮・監督し、足場の組立て等作業従事者特別教育を受講した作業員が行ってください。
- (5) スノコ・H 鋼の梁への仮設吊り作業は玉掛技能講習修了者が作業を行ってください。
- (6) レーザー機器の使用に当たってはレーザー安全講習の修了者が「レーザー機器管理者」となり作業を行ってください。

#### 15. 舞台スタッフ

- (1) 舞台・照明・音響等の技術スタッフ、搬出入・設営撤去・転換に必要な人員は主催者側で手配してください。  
※技術スタッフの手配や技術的な対応を希望される場合は、早めにご相談ください。
- (2) 貸出時間外のご利用には追加料金等が発生する場合がございます。最低 2 ヶ月前までには劇場へご相談ください。

#### 16. 飲食

舞台・客席では演出以外の飲食はできません。

#### 17. ゴミ

発生したゴミは持ち帰るか、業者を手配し施設利用時間内に引き取るようにしてください。  
劇場での有料引き取りサービスはございません。ご希望の場合は処分業者を紹介可能です。  
劇場サービス課担当者にお尋ねください。

#### 18. 非常時対応

予め「非常時の対応ならびに事故等の予防について」を確認してください。

お問い合わせ	
高崎芸術劇場 舞台技術課	
〒370-0841 群馬県高崎市栄町9番1号	
電話：027-321-7303（直通）	
027-321-7300（代表）	
FAX：027-321-7305	
メール：舞台	gekijo_stage@takasaki-foundation.or.jp
照明	gekijo_lighting@takasaki-foundation.or.jp
音響	gekijo_sound@takasaki-foundation.or.jp